

「令和4年度版 東京都内の自立支援協議会の動向」調査票

個票

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称

地域自立支援協議会の名称を記入してください。

(2) ホームページURL

地域自立支援協議会活動を掲載している公式ホームページのURLを記入してください。未開設の場合は未設置と記入してください。

(3) 組織図

地域自立支援協議会の組織図、概念図等を記入してください。

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

地域自立支援協議会委員の役職（会長、副会長等のみ、委員の記載は不要）、氏名、所属、種別を記入してください。氏名等を公開できない場合は、その理由を「委員名簿に情報を記載できない理由」欄に記載してください。

「種別」は次の項目から選択してください。「その他」を選んだときは、その内容を備考に記入してください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① 学識経験者 | ② 医療関係者 |
| ③ 保健所 | ④ 教育関係機関 |
| ⑤ 雇用関係機関 | ⑥ 企業 |
| ⑦ 障害当事者・家族・関係団体 | ⑧ 身体・知的障害者相談員 |
| ⑨ 相談支援事業者 | ⑩ 障害福祉サービス等事業者 |
| ⑪ 社会福祉協議会 | ⑫ 法曹関係者 |
| ⑬ 民生委員・児童委員 | ⑭ 地域住民 |
| ⑮ 行政職員（区市町村） | ⑯ 行政職員（都） |
| ⑰ その他 | |

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※委員名簿に情報を記載できない理由

--

(2) 委員構成

全体会及び専門部会ごとに各種別の人数を記入してください。

種別	全体会・部会名				
	全体会	部会 1	部会 2	部会 3	部会 4
学識経験者	0				
医療関係者	0				
保健所	0				
教育関係機関	0				
雇用関係機関	0				
企業	0				
障害当事者・家族・関係団体	0				
身体・知的障害者相談員	0				
相談支援事業者	0				
障害福祉サービス等事業者	0				
社会福祉協議会	0				
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	0				
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	0				
行政職員(都)	0				
その他	0				
計	0	0	0	0	0

<評価機能>

- ⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

<その他の機能>

- ⑫ その他（ ）

番号

--

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

地域自立支援協議会にあがった具体的な地域課題について、次の①～⑬の番号から選び、その課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等を具体的に記入してください。

なお、一覧「課題の有無・把握方法」で「あがっていない」と回答した場合は、回答不要です。

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 相談支援の質及び量 | ② 社会資源の開発及び改善 |
| ③ 権利擁護・虐待防止 | ④ 高齢福祉分野との連携 |
| ⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保 | ⑥ 緊急・災害等対応 |
| ⑦ 医療的ケア | ⑧ 障害児支援 |
| ⑨ 教育支援 | ⑩ 就労支援 |
| ⑪ 地域移行・地域定着支援 | ⑫ ライフステージを通じた支援 |
| ⑬ その他（ ） | |

番号

--

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

前項アで地域自立支援協議会にあがった具体的な地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題がありましたら、その番号と理由等を具体的に記入してください。

--

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

新規

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域自立支援協議会（全体会・部会）において、地域移行・地域生活支援を進めるに際し、当事者の声や願いとして、どのようなメッセージや意見がありますか。

また、そのような願いをかなえるための「有効な社会資源」があれば、該当するマトリクスに○をつけてください。

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い (複数回答)	願いをかなえるために有効な社会資源 (複数回答)														有効な社会資源はない。	その他	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関			ピアサポート
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。																	
②精神科病院から退院したい。																	
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。																	
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。																	
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。																	
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。																	
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。																	
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。																	
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。																	
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。																	
⑪訪問診療や介護を利用したい。																	
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。																	
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。																	
⑭その他																	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者

その他の具体的な内容（当事者の声や願い）

--

その他の具体的な内容（有効な社会資源）

--

（２）地域移行・地域生活支援を進めるにあたって、当事者や関係機関、地域自立支援協議会担当者等から出された意見や参考となる事例、又は課題・地域移行が難しかった事例等

地域移行・地域生活支援を進めるにあたって、当事者や関係機関のほか、地域協議会担当者等から出された意見や参考となる事例、又は課題・地域移行が難しかった事例等がありましたら、自由にご記入ください。

なお、こちらに記載いただいた内容は、一覧「地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源」に掲載し、区市町村ごとの個票には掲載しません。記入がない場合は、一覧や個票には載りません。

--

一 覧

① 各区市町村における地域自立支援協議会の設置状況（一覧）

* 令和 4 年 3 月 31 日現在の情報です。令和 5 年 3 月 31 日現在の内容に更新し、赤字で記入してください。

* 地域自立支援協議会の運営方法は、「直営、委託、直営・委託、指定管理」から選択してください。

* 障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数を、「当事者数」に再掲してください。この人数は、個票の委員構成の種別「障害当事者・家族・関係団体」の人数ではなく、種別に関係なく区市町村で、障害当事者（本人）として対応している方の人数となります。

区市町村名	設置状況			全体会			専門部会等			
	設置	設置年月	運営方法	回数	委員数	当事者数	部会名	回数	委員数	当事者数
1						(0)				(0)
										(0)
										(0)
										(0)

② 各区市町村地域自立支援協議会の事務局（一覧）

* 令和 4 年 3 月 31 日現在の情報です。令和 5 年 3 月 31 日現在の内容に更新し、赤字で記入してください。

区市町村名	担当部署等	郵便番号	住所	電話番号
1				

③ 各地域自立支援協議会における地域課題（有無・把握方法）

* 地域自立支援協議会において具体的な地域課題はあがっているか、「あがっている、あがっていない、わからない」のうち、該当するものに「○」をつけてください。

* 地域課題は「あがっている」とした場合、地域自立支援協議会としてどのように地域課題を把握したか、「アンケート・ヒアリング等、全体会・専門部会・各種連絡会等、個別支援会議、その他」のうち、該当するものに「○」をつけてください。

* この一覧で、地域課題は「あがっている」とした場合は、個票 3（3）も回答してください。

* 各欄には、令和 3 年度に回答いただいた内容が記載されています。令和 4 年度（令和 5 年 3 月 31 日現在）の内容に更新し、赤字で記入してください。

区市町村名	地域自立支援協議会における地域課題						
	地域課題はあがっているか			地域課題の把握方法（複数回答）			
	あがっている	あがっていない	わからない	アンケート・ヒアリング等	各種連絡会・専門部会等	個別支援会議	その他
1							

④ 各地域自立支援協議会における当事者の参画状況（当事者委員）

- * 地域自立支援協議会（全体会及び専門部会）における当事者の参画についての質問です。当事者委員がない区市町村は、「当事者委員がない。」と記載してください。
- * 左欄には、当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方かを記入してください。なお、一人の当事者委員が複数の所属・役割をお持ちの場合は、すべて記入してください。（例：住民からの公募、相談支援事業所等でピアスタッフとして従事している、ピアサポート活動をしている、団体からの推薦、相談支援事業所等の委員からの推薦等）
- * 右欄には、地域自立支援協議会（全体会及び専門部会）において、多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、また、課題になっていることについて、広報や情報保障の仕方の他、委員選任や参加の方法など様々な視点で記入してください。
- * 各欄には、令和3年度に回答いただいた内容が記載されています。令和4年度（令和5年3月31日現在）の内容に更新し、赤字で記入してください。

区市町村名		当事者委員の選任経緯、所属、背景、経歴等	多様な当事者の委員が参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること
1			

⑤ 各地域自立支援協議会における当事者の参画状況（地域で生活する当事者の声の反映）

- * 当事者委員の有無に関わらず、地域自立支援協議会を設置している区市町村は回答してください。
- * 当該欄には、当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域自立支援協議会にするために、取り組んでいること、また、課題になっていることについて、広報やアンケートの実施、工夫していることなど様々な視点で記入してください。
- * 当該欄には、令和3年度に回答いただいた内容が記載されています。令和4年度（令和5年3月31日現在）の内容に更新し、赤字で記入してください。

区市町村名		当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
1		

⑥ 各区市町村における相談支援体制の整備状況等（一覧）

* 令和4年3月31日現在の情報です。令和5年3月31日現在の内容に更新し、赤字で記入してください。

* 「基幹相談支援センター数」は、シート「⑦基幹相談支援センターの設置状況」の事業所数を記入してください。未設置の場合は、0を記入してください。

* 「地域生活支援拠点等の整備状況」の整備状況は、「整備済、整備中、検討中」から該当するものを選んでください。整備時期は、未定の場合は、「未定」と記入し、整備月が確定していない場合は、「令和〇年度」、「令和〇年」、「令和〇年〇月頃」と記入してください。整備類型は、「多機能拠点整備型、面的整備型、多機能拠点整備型+面的整備型、その他、未定」から該当するものを選んでください。「その他」とした場合は、（ ）内にその内容を記入してください。

* 「日中サービス支援型共同生活援助」の開設の有無は、「あり、開設予定、なし」から選択してください。また、「あり」「開設予定」の場合は、必ず、事業報告・評価の機会について、「設けている、設けていない」から該当するものを選んでください。

区市町村名	相談支援体制の整備状況						地域生活支援拠点等の整備状況			日中サービス支援型共同生活援助	
	基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数	整備状況	整備時期	整備類型	開設の有無	事業報告・評価の機会
			地域移行支援	地域着支援							
1											

⑦ 各区市町村における基幹相談支援センターの設置状況（一覧）

* 令和4年3月31日現在の情報です。令和5年3月31日現在の内容に更新し、赤字で記入してください。

* 「運営方法」は、「直営、委託、直営委託、指定管理」から該当するものを選んでください。

区市町村名	設置時期	運営方法	委託先	名称及び住所	連絡先
1					

編集後記

お陰様で、令和4年度版の東京都内の自立支援協議会の動向（以下、「動向集」という。）を取りまとめることができました。令和4年度は、第7期東京都自立支援協議会の最終年度となるため、会長による第7期の総括を加えた他、令和4年度活動方針をふまえ、交流会やセミナーとの連動性を持たせた設問を追加しました。また、編集に際しては、一覧と個票の重複を避け、自由回答など一覧に整理できる事項は、個票には再掲しないようにして、項目立てを整理し、重複部分を削除するとともに、一覧・個票とも見やすくするなどの工夫をしました。昨年と同様、各区市町村から回答のあった個票の表記等については、原文のまま掲載させていただいております。

さて、今回の調査結果によれば、地域自立支援協議会における地域課題への取り組みでは「地域移行・地域定着支援」が昨年と比べ6ポイント増加しました。

また、事業所の設置状況を見ると地域生活支援拠点等が4か所増と増えてきています。新規設問では、地域生活支援拠点や基幹相談支援センターが障害当事者のさまざまな声や願いを受け止めていることやそれらが整備されていない地域では相談支援事業所や地域活動支援センターが受け皿となっているという傾向が示されました。また、ピアサポートが有力な社会資源であること、障害当事者の地域生活に理解のある不動産業者が存在することもわかりました。

動向集全文のデータを含め、自立支援協議会の取り組みにつきましては、東京都心身障害者福祉センターのホームページでも情報発信しています。是非、ご覧ください。

令和4年度版
東京都内の自立支援協議会の動向

令和5年度
登録番号(2)

令和5年5月 発行

編集・発行

東京都心身障害者福祉センター地域支援課

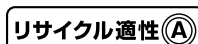
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ

電話 03-3235-2946(代)

印刷

鶴川印刷株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番12号



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



古紙配合率70%
白色度70%再生紙を使用しています。